岳 精 流 日 本 吟 院

創

立 三 + 周 年 記 念 号

平成二十八年九月

代 田 岳 精 会

千

(題字 飯田精鷹初代会長)

# 「記念誌」で想うこと

# 会長 鈴木 精成

まいりました。を発刊し、過ぎし日々を振り返ってを発刊し、過ぎし日々を振り返って間、二十、二十五の各周年に記念誌「千代田」の歩みも三十年、この

ていっております。り変わりにつれて過去の遠きに流れ設立早々の頃の事ごとは、時の移

は忘れ難いものです。初代会長の熱意のお言げの一粒の種子を蒔か ただ、 0 中に あ つて、 言 カン 葉 れた飯田 場立 活 動 ち ぶ精 n 鷹 **F**.

私たち「千代田」の強みは、規模をす。

が報告されいつでも、 研修会」「千吟会」そして今年から がスタートしたのをキッカケに以後 益が 員 十五年に「詩歌研修会」「演奏研修会」 「漢詩をつくる会」等、" 剣詩舞研修会」「自作 や固く 活 の皆さんのご参加をお待ちし もう一つの 告され 発に 本誌でも、 なっていることです。 " の研修活動が続けられて 行われ、会員 ています。 強みは、「自主研修会」 その活動 より多くの (俳句) 自詠 の横の絆が 誰でも、 0 平成 ます。 0

> います。 かって新たな前進を起こそうとして 千代田岳精会は次なる"周年"に向 この「三十周年」を機に、私ども

修会の活性を期待いたします。「教場」の一層の活発化と、自主研詩吟を楽しむ大切な原点である



ハルシュタット(オーストリア) 星野久風(清水)

# 座談会 輝く千代田 三十 誇りを持って明日へ

平成二十八年五月二十六日

出席者 磯 州精 岩崎精慶

鈴 Ш 口隆風 木精 成 徳本順風 菅原龍琴

橋本淳風 萩原晴風

勝村忠山 宮野幸泉

一 会 八 一田仁 風 (弘報 部 門 長

司会 三十周年を迎えました。飯田精鷹初代会長が ず磯田先生、 あったお二人の常任顧問と鈴木会長です。 社内同好会として発足した当時から一緒で お集り有難うございます。千代田は今年 当時の話をご披露願います。

# 飯田精鷹会長と社内同好会

磯田 もので、昭和五十九年末頃です。 始まっています。それまでは飯田塾のような は昭和六十年四月、千代田の歴史はここから 長が教えておられた。修得手帳の最初の日付 席は三人。それ以前に社内で書道と詩吟を会 年六月の第一回温習会、表紙は飯田会長の 「吟道」、名前がある二十何人かで今日の出 もまだ無く調子笛で先生の吟じる通り習 古い資料を持って来ました。昭和六十 コンダクタ

> い った。書道はすぐ挫折したが吟は今日まで続 ています。

司会 ご一緒でした岩崎先生は

岩崎 られたこともあった。 堂で待っていたが誰も来ず、一人で吟じて帰 に同好会が始まったと思う。先生が七階の講 岳精会への加入は六十二年、その三年前

司会 いたのですか? 最初から社内同好会として認められて

た。皆熱心で勢いがあった。その頃コーラス

のCDを教室で流して女性の参加を期待

磯田 られて五万円の補助があった。 最初からでは無かったが、人事部に認め

たりしました。

# 明治生命からの巣立ち、教場開設

司会 でしたか? その後開設された清水、ハザマでは如 何

徳本 まだ現役の私が代表として補助を頂きまし っています。 た。その後、 平成八年十月、社員同好会として発足、 税金問題でOBの清友会に変わ

萩原

私は十三年入会ですが、講堂で習った記

憶があります。

萩原 好会として発足、補助金を現在も頂いていま 平成九年、清水と違いOBの社友会の同

司会 0 関わり 昭和五十年代末発足、その後、 が出来た経緯を会長お願いします。 岳精流と

### 鈴木 開催。 初めて審査を受けた。その間、吉川さんが林 気に襲われて辛かった記憶があります。 精吾さんを誘うなど会員増加に弾みがつい 六十一年、書道と合同の温習会を労働会館 五日に初めて参加した。まだ現役で忙しく眠 当時の手帳を見ると、昭和六十年四 六十二年岳精流に登録して承認され 月

磯田 司会 地下の食堂で一杯が楽しみでした。 外への広がりは林先生からですかっ まず社内の声かけで会員を増やした。 そうでしたね、館内で練習をして、 あと 社

司会 教室は七階の講堂も使っていた?

鈴木 く使って指導されていました。 殆ど講堂の一部でした。固定椅子をうま

司会 設された。 業型の清水、 が増え、平成六年支部昇格。 一、東陽町に続いて昼教場の丸の内第二、企 恵まれた環境のお陰で社外からも会員 ハザマ、 半ば地域型の神田が開 教室も丸の内第

# 三、岳精会への昇格、飯田会長の夢

こ。
会昇格は平成九年九月、会員数一○六名だっ会昇格は平成九年九月、会員数一○六名だっ場され、すぐ会を目指せと檄を飛ばされた。て会員数も六○名、初めて横山岳精宗家が来磯田 林、村上、二神、佐藤さん等が入会され

で無かったが参加しました。あって、記念大会が開催され、私はまだ会員司会 新館十一階に五〇〇人は入るフロアが

磯田 飯田会長には良い協力者が沢山出来てれた。まだコンダクターも弾けず断ったが、力で順調にスタートしたこともあり、会長が力で順調にスタートしたこともあり、会長がの協力が順調にスタートででは、宮武さん等の協

上手く進めていました。 磯田 飯田会長には良い協力者が沢山出来て

である。女性は少なかった。 で断っていましたが、ゴルフ仲間の磯田先生に往復の車の中でテープを流して指導され入会しました。仕事が終わってから講堂にれ入会しました。仕事が終われていました。まだ現

菅原 平成三年でした。翌年太田、宍倉、花山の歴史が分かるけど何年でしたか?

菅原 本当に大切にしてもらった。 磯田 当時女性は希少価値がありました。

さん達が入会しました。

態でしたか? 水・ハザマ・錬水夫々の教場はどのような状司会 企業型は岳精流でも少ない。明治・清

寺間外でも色々と気を吏った。 磯田 ビルの一室で、合吟など大声を出すので

徳本 司会 た。 二〇余名中一五名が亡くなり、四名が退会、 他にも子会社のミルックスが使え、 時間外でも色々と気を使った るのでOBの名前が必要で一寸悩みです。 現在の人達は殆どその後の入会です。夫人も 不自由しなかった。ある時からは芝公園の近 くにも場所が有り、恵まれていた。その頃 緒にとの声もあったが、女子教場へ紹介し 平成八年だと今年二十周年ですね。 今では考えられない。清友会の補助が 清水は会社の中にある厚生室が使えた。 会場には 五. 周 あ

年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温習会を清水、ハザマ、神田の年の時、記念温音を表した。

千峰会との繋がりが強くなった。 鈴木 あの時本命は萩原さんでしたよ、これで

司会 色々な事がありましたね、教場が次々と萩原 これで生き返りました。

磯田 年半で会員が倍増して「会」昇格でした。 代 開設され、 支援していた。 指導していたが会長を柱に、 さん、ハザマは鈴木会長、錬水は井手さんが 上龍道さんが補佐役でした。さらに神田・林 丸の内第二・岩崎さん、清水は会長と私、 田の特色と言えます。 丸の内第一・井手龍樹さん、東陽町・私、 相 互の協力体制と柔軟な展開が千 「支部」昇格から三 私、 岩崎さんが 村

本さんこの辺の話をお願いします。
が、その頃「千代田の明日を語る会」と言うが、その頃「千代田の明日を語る会」と言う

徳本 田 考えたい。十年後を見て、その柱となってほ なった、今から六十代の会員を増やすことを ンバーでした。 されると思う」との話があり、 由に話し合ってほしい、そこから意見が集約 しい人を選んだ、大上段に構えるのでなく自 回泊まりがけで箱根の寮に集まりました。太 1 いを持ち、 )職域型からの脱却 岩崎先生の指導で十八年六月から 花山、 橋本、 纏めて会長に提出 岩崎先生から「高齢者が多く 藤原、萩原、岩本と私が \*地域 した。 率直 な話 X 几

②いつまでも千代田の下での安住から独立

③昼、夜の教室の時間にフレックスタイムの

⑤階層別研修の実施
④教材は新しい人向きの分かり易いものを

⑥各教場の新人層に対してきめ細かな指導

②指導者の持ちまわり支援体制で相互指導

お願いします。 との後、深く検証はしていな出しています。その後、深く検証はしていないが現在色々な形で生かされていると思う。 いが現在色々な形で生かされていると思う。 いか。その一つ躍進クラブについて山口さんいか。その一つ躍進クラブについて山口さんいが、具体化している会は多くないのではないが、場がします。その後、深く検証はしていなお願いします。

山口 十年位前、将来幹部になってほしい人を前くらい、この人達が今副会長になっている。 前待している人を育てた。これで本人の意欲期待している人を育てた。これで本人の意欲も上がった。現在では月曜会という形で残っている。将来、会の中心となってほしい人を期待は本人も理解していると思う。

ついた会がありましたね。中核ですね。橋本さん、この他に花の名前の司会 躍進クラブのメンバーが今の千代田の

狙いがありました。カトレア会として新宿ビーの会名でしたが、そこから会員を、という一本、カトレア会、これは明治生命のトレーナ

いこ。 ルの地下の一室を借りられたので助かりま

したか? ましたが、その間に会はどんな事に取組みま 飯田会長が引退され、鈴木会長へと引継がれ 司会 会への昇格から九年経って、二十周年で

られた。も大きかった。それにブロック制が取り入れも大きかった。それにブロック制が取り入れそれと各研修、詩歌・演奏などを作ったこと鈴木。部門制を作ったこと、研修・許証とか、

た。と言う姿勢だった。漢詩を作る会まで広がっ吟にまつわるあらゆるもの全て勉強しよう磯田、我々は吟道大学にしようと言い続けた。

員が大きく伸びましたね。 司会 「未来を語る会」で提案の分室開設で会

に大きくなった。 続き、鎌ヶ谷、銀座と続いた。会昇格から更徳本 吟力向上と合せて、平成十二年の草加に

す。 後に「東京三〇〇名」という夢が載っていま司会 二十周年記念号の飯田会長の挨拶の最

○名、東陽町・鎌ヶ谷五○名、神田・新宿五○名、東陽町・鎌ヶ谷五○名、神田・新宿五名、女子二五名。合計三○○名 本、女子二五名。合計三○○名 名、女子二五名。合計三○○名 本、女子二五名。合計三○○名 がよいよず。丸一と丸二で五

> 磯田 鈴木 Щ がった。 参考になりましたね П 学に行った。これが切っ掛けでしたか? も山口さんを中心に副会長が品川支部に見 無料講習会を真っ先に取り入れて効果が上 域型を目標に、 いや、教場長一〇名くらいで行きました。 無料講習会を本部が打ち出され、千代田 岳精流のNO 地域型への広がりが大きかった。 それに本部の 1でなければと三河の地 0

司会 勝村 会長 勝村 ネット利用は早く考えました。 難しい説 います。 明は必要なく、 これは流統だけでなく吟界全体の課題です。 の利、 気持ちがあった。そのため地域型で人を増 を惹く事で切っ掛けを作るだけで良いと思 5 はパソコン、ホームページを活用しているこ すのは良いと考え、新しい教場を持とうと思 意欲のある人は飛び出してみることです。 ってやってみた。出来てみると、指導できる 人数は二〇名、それと後継者の育成が難し 一声を出して健康に良いですよ、そんな興 神楽坂と他の教場との違いは、一つは地 多くの人とどうやって繋がっていくか 無料講習会は神楽坂が一番早かっ 私は入会してすぐに指導者になりたい 都心であり、 先月一人、 詩吟をやりませんか、お腹か あの神楽坂です。二つ目 来月も一人見込みがあり た。

司会 他にホームページを開いている教場は

徳本 えない。 加入率は減る傾向にありますが、見られる効 ています。中でも詩吟は活発です。 ページに他の同好会と一緒に情報が流され ますが、我々の世代では管理を含めて手に負 ありますか? 清水の場合、 相当細かな管理が必要ですか? 三河、 清友会の活動としてホ 多摩岳精会は聞いてい OB 会の 4

菅原ネットはいつも開いているのですか、 応に忙しいでしょう? 対

果は期待出来ます。

勝村 それ程の手間ではありません。

## 四 我々がこれから進む道

可

宮野 の会として、これからどういう方向を目指 なってチームを組んで進みたい。ブロックの 東陽町をNO つけて注目されています。本部を支える一つ 教場長さん方と共に・・。 陵も含めて新しい若い人たちとの架け橋と に学び、同じ学ぶ喜びを感じております。新 ています。もう一つは教えることで自分も共 千代田は会員数でトップとなり、 入会六年、 発言の無かった方々にお聞きします。 1の教場にしよう、 四月に教場長になりました。 を明言し 何かに

可 逝された新宿の酒井前教場長の悲願で、全員 年前に丸の内、 く支部教場と称した。続いてハザマ、 全国が注目するのは、教場の大きさ。数 東陽町が五○名を超えて新し また急

> 橋本 Ш ます。 ν, ある」良いですね。指導者はいやなもので無 う取り組んでいます。宗家の「指導は伝道で ○名、その為の枝別れをしよう、人数の少な は指導者の育成。教場の適性人数は一五~二 0 それを続けていきたい。 П 今三~四十歳代の仕事をもった人が数人い い教場は楽しくない、また若い人を育てよう、 力での達成でした。 指導者を育てる、これが大事です。私は 一人ひとりが吟力を高めよう、もう一つ 楽しいんです。生きがいになってくる。 その人達に機会を作ってあげたい、そ

萩原 良いと思っています。 に地域型も目指し、四教場体制のバランスも なられ明るい状態では無いが、社友会を基本 ハザマは昨年来大先輩方が続けて亡く

徳本 います。 ンダクターを弾けるようにしたいと考えて 同好会で本体に集めたい。中野では全員がコ 清水はOB会の六十五~七十歳の人を

菅原 男子も増え、教場名は女子を外して今は 育てたい。 流」です。 女子教場としてスタートしました 人を増やすと共に後継の指導者を 清 が

宮野 千代田岳精会と称してはどうか、他所で使わ ところは層別研修会でも参加体制が整い、こ れからは会のサブタイトルとして「吟道大学 研修部門を手伝って六年、千代田の良い

> 司 口 会 N O えるどころか減っている会が多い。その中で れると二番煎じとなってしまう。 ことを誇りに思いたい。今、三十周年を迎え 三十年には三三〇名で迎えようとしている 千代田は二十年一八〇名、二十五年二八〇名、 数では全国一です。全国二、七○○名弱で増 た後、どの方向を目指すかを話している訳で、 うに向けたい。 こない。 たい。そうでないと会として将来像が見えて たい。会としてもその方向で力を入れていき それぞれが充実してトータルでNO 会員数が一○名に満たない教場もある。 い。全ての教場が揃って内容ある会にしたい。 会の方向として、 千代田がこれから進む道を言うと、会員 1とは数だけでなく内容も更に上げた 業務推進委員長として、 山口さんお願いします。 会をそのよ 1とし

岩崎 う。 新陵のような同窓会に目をつけた事でしょ 業教場を育てたこと、鈴木二代会長の功績は 飯田初代会長の功績は清水、ハザ 7 0 企

鈴木 磯田 吟力向上の研鑽を進めましょう。 これからも、 指導者を育てる、 たゆまぬ会員 それが吟道だと思う。 増 加 活動と

司会 た。 時間 座談会の締めにしたいと思います。 ご参加下さった皆様、 千代田の将来像の話が出たところで 有難うございまし 本日は長

# 教場紹介』

# ◇丸の内支部教場

### 山口 隆風

開

とさない」をモットーにやってきた。千代田の トップ教場になった今、これこそが教場長とし き年に教場長十年目を迎えた。 特に大事にしたことは、 初代岩崎教場長から引き継ぎ、この記念すべ 入会した会員を「落

念大会を迎 三十周年記 る。 員七五名と える今日、会 と信じてい たいと念じ に走り続け 向かって更 共に、明日に

ている。

を広げよう日暮の里に」をモットーとして、

話

けた。

行くのが楽しみ、吟ずるのが楽しい、吟の輪

教場として開設しました。

九年六月に荒川区の施設「日暮里ひろば館」を

磯田・岩崎両先生のお誘いを受けて、平成十

教場長

本多

里風

すべき事だ て最も ◇日暮里教場

### ◇草加教場

### 教場長 太田 龍翠

たものです。 岳精会の特色で、 室にも自由に参加して勉強できたのが千代田 年になります。 設。 平成十三年、初のエリア型教室として草加 岩崎先生の熱く、正確なご指導の下 趣味の世界です。以前は他の 他の会に大いに羨ましがら + 五



まず、 でいきたいと思 皆様と共に楽しん れらを草加のモッ 力向上、 の正しい指導、 のが楽しい、 トーとして会員の ています。 まず教室に行く 今後ともこ 来る者拒 流統 吟

教場は鎌倉市大 四月十日、この 船の地に誕生し 平成二十一 年



教場長 犬飼 堯山

た。

のです。 割分担を通じて 互いに協力しあ っていきたいも

り入れ、 今後はCDも取 たらと思ってい ながら吟力アッ ブに繋げていけ 楽しみ

以降は小生が長を務めてきた。 が今後全員で英知を出し合い、会員増を目指し つつより楽しい教場作りに邁進するつもりで しかし平成二十六年高橋教場長が急逝され、 まだまだ未熟だ

### 廣田 了風

になります。この間十四名の会員が入会されま 京王線の聖蹟桜ヶ丘に開設して五年十か月

十二名、男性

おります。 吟を楽しんで のびと自由に ればと念じて るため、更に が明るくのび に育っていけ 充実した教場 素晴らしく送 一名の内訳で 人生をより 会員全員



### ◇清流教場

### 菅原 龍琴

◇東陽町支部教場

風

その後「丸の内清流」、さらに二十八年には「清 信じ、皆様に助けられながら今日に到りました。 さんと共に学ぶということが吟向上の道だと 月、丸の内女子教場を開設。指導しながら会員 流教場」と改名しました。現会員は十六名で男 初代飯田精鷹会長の命により、平成十二年



呼び・新教場の開設」に重点を置き、全員の協 き継ぎ、「向上を目指す楽しい教場」に併せ「友 地駿風、四代・宮野幸泉がそれぞれ教場長を引 十五年を迎えます。二代・耳塚昇風、三代・菊 教場から独立開設第一号として誕生。今年で二 先生が耳塚昇風、太田龍箭会員と三名で千代田 私達の東陽町教場は、平成四年二月磯田 ブロック長 菊地

を超えた積極的な活動を展開しています。 現在ブロック会員数八〇名を超え、教場の枠 場を開設しました。

力で鎌ヶ谷、銀座、神楽坂、調布、熊谷の五教





### ◇銀座教場

### 教場長 本荘 麗 風

支援を得てのスタートでした。 た渋谷辰風分室長、 座 0 を引き継 ビルの 千代田に若さの花を添えたことでしょう。 成 + 八年五 いでいます。 室で開設。 月、 花 東陽 山龍桜副分室長と親店 発足当時指導を担当 転 町教場の 居した現在もその 当教場の 分室として 取り得

皆明 若 宇田 代 0 所設 時、 人山副 会、 前 所帯 入 半 Ш 会

でいます。 る方達で、 々しく意 るく です その後 教場長、 香 0 者 増 励 Щ ŧ が 欲 が 子

> が 増 進 なりに時間や努力を重 吟 ってきた。最近はインターネットでの応募者 きえ、 遠く前だけを見 む所存である。 の指導は時間をかけ自然にものになる。 真に学びたい人の教場と思えてきた。 つめ無限の到達点を目指 ね、 金もかけた気がする 自分 が

## 岳精流日本吟院 千代田岳精会 神楽坂教場 2016年2月26日(金) 「静夜思 李白」 「武漢に宿る 李渉」、昇伝審査 吟題、コンクルール吟題ほか 社(つの寛子(いろご)さん(本部)

「舒袞思 李白」「湖上に 飲す 蘇軾」などを吟じて くれた 会長はじめ皆さん 嬉しそう。Smile!

◇神楽坂教場

教場長

忠山

## ◇熊谷教場

教場

長

小

林

明

風

開 の教本の始めから、 設。 平 成 羽生教室二十五年十月 十三年二 月 毎回復習合吟を繰り返す。 日 発足。 同年三 日開設。 月 その + 年 日

なかったが、

私はこれがベストと思い

独り の賛成は

頑

年で教場経営に名乗りを上げた。

間

配を吟の

勉強に費やし

たか

ったので、

入会半

残

周

囲

学ぶことの出来なかった半生を顧みて、

# 先生をお迎えし、 室長荒井、

平.

成

年

十月東陽

町

から

分

離

副

室長村林、

田

村、 教場

指導者には磯

田 分

東陽町教場長菊地先生を代行

た。 ことになりま いて再出発する 教場長村林が就

力で新会員三名が加入して吟の輪が大きくな

新たに渡邊教場長を迎え、

顧問に荒井・副

としてスタートしました。

翌年、

磯田先生の協

ます。 あり、 教場長のもと、 新たな入会者も 楽しく学んでい を実施するなど ○名で詩吟を 調 布 現在渡邊 無 



### ◇調布教場

副教場 長 村林 恵山

いろいろな大会に参加することで徐々に自信 がついて



最初の吟 場では、 のため教 さわやか と楽しく リッとし 礼からピ を増やす 室の場所 とを目指 に学ぶこ た心構え 標である。 ことが目 会員増強 している。

る。

念じてい きればと

春の行事 とし、 几 「月の昇伝審査、 秋 五月の老人ホーム慰安訪問を

と捉え、 と上級昇 さらに社 表の機会  $\mathcal{O}$ 春秋四回 を併せて 伝審査と の温習会 会貢献で 成果発



### ◇市川教場

◇鎌ヶ谷教場

教場長

荻

龍裕

### 教場長 西山 定山

の公民館文化祭には全員で出場しております。 十名以上にすることを目標にしています。毎年 充実し確保し易く安価なので、今後は会員数を 独立し、現在四名です。市内には他流派が存在 していますが、公民館が十七か所にあり施設は 鎌ヶ谷教場から平成二十二年八月に二名で

生以来、「道野辺中央コミュニティセンター」

平成十七年東陽町教場・鎌ヶ谷分室として誕

り「コミセンフェア」に参加することとなった。 にアップしてきたところから、平成二十四年よ を教場として使用してきた。会員の技量も徐々

### ◇清水教場

### 教場長 徳本 順 風

教場、 吟同好会として発足。 流の吟を正しく学び、詩吟を楽しむ しています。 とする、をモットーに活動しています。現在本 の健康増進に資し、 清水教場は、平成八年十月清水建設OB 中野教場、 逗葉教場の三教場体制で運営 会員の相互啓発と交遊の場 教場の理念は (一) 岳精 (二)心身 0) 詩

清水〇Bだけではなく、ご縁の出来た詩吟愛好 者も迎えて教場の活性化を図っています。



### 教場長 細川 修泉

ありま

えて、

江 . ノ 島

南の海を越

で発足し、現在は十三名の会員がいます。 中野教場は、 本部の研修会、千代田岳精会の研修会そして 平成二十二年四月に研修生三

望できる風光

富士山を一

そしみつつ、 気藹 るよう皆で努力し 切磋琢磨しあって 長・諸先輩の方々 活気ある教場であ からも吟友は、 力の向上を目指し のご指導の下、 長·常任顧問·副会 おいて、 てきました。 ていく所存です。 おいては厳しく 々と吟詠にい 宗家・会 これ 研修 和 吟

中野教場の研修に 今後ともこの です。発足以 まいりました。 明媚なところ 交流を図って じて地域との 詩吟を通

ご鞭撻を賜りたくよろしくお願い致します。 方針でまいる所存です。 皆様の一 層のご指導

### 教場長 池田

◇神田教場

生は神田教場 九年から、 当たってこら て吟の指導に 八年まで、 神田教場を開 林精吾先生が の教場長とし 平成 以来同十 平成十 八年、 先

◇逗葉教場

教場として発足しました。教場は葉山市と逗子 市に跨った高台にある葉桜団地自治会館内に

逗葉教場は、平成二十二年五月清水教場の分

教場長

神谷

知徳



き継ぎ現在に到る。 田康子が林先生の後任として、 を開設する。 その間に、 教場長の任を引 志茂・用賀教場

### ◇用賀教場

### 教場長 竹下

から徒歩七分の「玉川台区民センター」を活 今年からリニューアル 田園都市線用賀駅 動

拠点にしています。 ら、「岳精会詩吟・用 の方々のご指導並び 母体である神田教場 アピールしています。 支援をいただきなが に他教場の方々のご を地域の皆様に

【常時・吟友募集』 の姿

勢で感動してもらえる吟を目指しています。

### 教場長 小林 公風

の伝言板」に掲載を申し込み、その際二人の入 分室を立ち上げました。「北区ニュース・区民 会者がありました。今後も申し込みを続けよう 八年前、 池田先生と地域のふれあい館で志茂

教場の特色は、準備 と思っています。 体操の後、 なども取り入れ、皆 入れて始めます。会 体をほぐしたところ 練習をやるのですが で吟じます。 員の自作短歌・俳句 でサアーッと気合を 発声滑舌 また常

にお誘いのプリント

を持ち歩き、 入会の勧誘に備えています。

# ◇ハザマ支部教場

### 教場長 萩原 晴風

の吟は ある教場」・「実力の教場」を目指して詩吟を た。これからも教場のモットーである「元気の 支部教場を戴けるまでに陣容が拡大されてき 室の発足、その後分室はそれぞれ教場になり、 千鋒流との合流、松戸分室、新陵分室、生田分 場との五周年合同温習会、艶のある教場にと、 会長)を迎えてハザマOB十三名が集い、初日 して分離独立した。鈴木重山教場長(現千代田 「求む!吟友、求む!女性」キャンペーンでの 平成九年三月東陽町教場から、 同時期にそれぞれ独立した清水、 「興を遣るの吟」だったと聞いている。 ハザマ教場と 神田教

千代田三十 います。そ きたいと思 楽しんで行 る。 と思ってい ぎ着けたい 来年の「清 周年記念大 温習会に漕 会の成功、 して今年の 十周年合同 三教場の二 水」一神田 「ハザマ」



# 祥風

詩情の表現について皆で研究しながら吟じて 室として、会員五名にて松戸市民会館において で毎月第二・第四月曜日、午後四時から六時ま 会館に移し我孫子分室に改称、現在四名の会員 発足した。二十五年十月会場を我孫子エファタ 平成二十一年九月十一日ハザマ教場松戸分 家元・宗家の吟を参考に練習を重ねている。

る会」には、

九名の会

今年開講の「漢詩を作 を積んでおります。

いる。 藹々とした る。 となるよう 楽しい教場 心掛けてい 和気

### 教場長 浦谷

江山

の一分室として五名 も若く、吟じて和す 六十歳以上の男性ば 月三回の教室を開き、 名に達している。毎 で発足し、現在十七 かりながら、 を目指している。鈴 今年度は会員二〇名 る」をモットーに研鑽 木会長のご指導の下、 新陵教場は、平成二十三年三月にハザマ教場 「老いて



盛です。 員が受講し、吟詠の奥義を極める意欲は益 皆様のご支援をお願い致します。 Z

旺

### ◇生田教場

### 井田 舜山

改称した。 体調を崩され、 の五反田自治会館にて発足。同年六月に室長が でいる方々の賛同を得、平成二十六年 藤虎風先生を室長に以下三名で、 小田急沿線上に新教室を! 現会員も十 室長の交替と、 名となり毎月第二・第 教室も教場へと 沿線上に住ん 生田駅近く 一月に、

会員増に努めたい にも声掛けをして れからは近隣の方 心掛けている。 を吟詠の中でしっ 声を重点に、 かり意識するよう 本である素読と発 言葉のアクセント している。 吟の基



### 教場長 加 納 隆山

新宿支部教場は、平成二十七年十二月八日発

足した を受け継いだものである。 に達す)。 (新宿第二、第三教場を併せ総勢五四名 同年五月急逝された酒井龍帆の遺志

橋本、 を伸びやかに楽しんでいる。 新宿分室設立を許されたことがその発端。 数という構成で、 力を傾けてきた。この教場の特色は男女ほぼ同 平成十六年、当時神田教場にいた橋本淳風 酒井両氏を中心に皆が教場拡大のため全 橋本吟指導リー ダーの下、 以来 吟 が



# ◇新宿第二

### 教場長 出水田鶴山

として参加してくれています。 場です。現在十三名の吟友と数名の方がゲスト 時から八時まで開いているユニークな夜の教 新宿第二教場は、 第二・第四金曜日の午後六

本教場は礼

囲気が当教場 和気藹々の雰 始まりです。 場所を居酒屋 ります。 ざして一同奮 吟力向上をめ と節を重んじ に移し、 の練習後は、 励努力してお て楽しい宴の やが



のなんともいえない魅力です。

# ◇新宿第三教場

### 教場長 宇田川

ほうが相応しい。会員は飯田高校卒業生が九人 三教場というより、 当教場は平成二十四年に発足したが、 長野県飯田分教場と称する 新宿

### 中七人で、 う縁で、夫々三顧の礼?を尽くして迎えられた ある「聴く人の心を昂ぶらせるような吟を詠う 人たちなのです。出席率が高く、教場の目標で ン揃いです。故酒井教場長が同校の卒業生とい の出現もそう遠くはないでしょう。 何れも往時を偲ばせる美女・イケメ



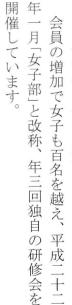
部門·研修紹介]

### ▼女子部門

## 菅原

龍琴

えての講習会が年一度続いています。 を受けました。その後婦人部幹部の諸先生を迎 機に本部渡婦人部長を迎え「静御前」のご指導 千代田支部の婦人部が開設されました。これを 発足、当初は六名程度での食事会が主でした。 めるよう依頼を受け平井紅風先輩に相談して 平成八年本部婦人部員を委嘱され、翌年には 平成五年頃、 飯田精鷹会長から女子会をまと





### ▼研修部門

前田

道風

生き甲斐を詩吟の中に求めたい。 研修部活

げられている。 、吟友との交流 ぎ、更なる高み は伝統を受け継 びの中での感激 されていく。学 座が年毎に充実 主参加の各種講 別研修その他自 層別研修、 を目指している。 の日々が築きあ ってこその感動 各人の努力あ 職位



層喜びを拓く研修活動に徹したい。 希っている、善き哉人生!三十周年を機に

### 総務部門

### 出水田 Ш

昨年五月、総務のベテラン・酒井龍帆氏の急逝 ということで間口の広い部門です。ところで、 の後を受け、急遽蒐場一山氏と出水田が引き継 本部門はすべて(総) のつとめ (務)を担当

が最重要で大変です。 国吟道大会」の事務等川崎総本部との窓口業務や「吟魂燃ゆ」の購入取りまとめ、更には「全ぐことになりました。「飯田元会長を偲ぶ会」

### ◆経理部門

### 西山 定山

進で会の発展に寄与することが目標である。と会員登録、移動管理で年々の会員増で負荷がと会員登録、移動管理で年々の会員増で負荷がと会員登録、移動管理で年々の会員増で負荷がと会員登録、移動管理で年々の会員増で負荷がと会員登録、移動管理で年々の会員増で負荷がと会員登録、移動管理が主で他に教材・資材を記述が

### ▼事業部門

### 犬飼 堯山

す次第である。

事業部の主たる業務は、岳精流総本部主催に事業部の主たる業務は、岳精流総本部主催に

## ◆弘報部門

### 八田 仁風

一大田岳精会が教場から支部、岳精会へとステップアップした頃、故伴平風氏を担当責任者テップアップした頃、故伴平風氏を担当責任者テップアップした頃、故伴平風氏を担当責任者テップアップした頃、故伴平風氏を担当責任者テップアップした頃、故伴平風氏を担当責任者テップアップした頃、故伴平風氏を担当責任者のたっています。

います。



合ったものにしていくのが今後の課題です。合わせ、担当者の若返りを進めて時代の要請に

### ◆吟楽部門

### 石田 勝山

吟楽部門の歩みは、会員数の少ない当初は、

参加し易い催行方法を考慮すべきだと思って参加し易い催行方法を考慮すべきだと思って形式がとられた。近年では千代田岳精会として形式がとられた。近年では千代田岳精会としてを員も増加し、多数参加型の吟行会は平成二十会員も増加し、多数参加型の吟行会は平成二十会員も増加し、多数参加型の吟行会は平成二十分後はブロック別の吟行会等の企画や誰もが交流研修会もあり大いに盛り上がった。



### 辰風

平成十五年磯田副会長の肝いりで渋谷リ ーの下に発足

した。 とを原則とした。 かという実績を上 回の研修日に三〇 なりますが、 足以来十三年目に 有志を募ることと 部 選の難しさから外 講師は、 れた漢詩に絞るこ 詩吟教本に掲載さ 催)の研修は岳精流 三千人に達しよう 人ほどの会員が参 からの しており、 田·山口両 回(第四 会員の中から かくして発 招聘は諦 経費や人 |水曜開 月一 氏と 延べ

荻龍裕 故西川宗山 平 -成十四 (鎌ヶ谷)、 年に、 (清水)

故前田達山 自分で吟じ、伴奏 る。 マ)の指導で始ま 名~二〇名である。 で年間受講者一〇 者を送り出すこと に二人以上の伴奏 、現在に至ってい 目標は各教場 (ハザ

をすることを練習に採用しています。

### 演奏研修

西山

定山

現本部常任顧問の磯田精信



ら定例会開催

## 剣詩舞研修

特色は、 います。 千代田の会員であ によって表現して 等の内容を剣詩舞 に開設され、 として平成十九年 に欠かせない分野 当研修は、 全部員が 当研修の 吟詠 漢詩

げております。



その他」

句作り、 生 (観察) 松尾

宝山

三、名句鑑賞 と吟 雑詠一

即吟力の養成) 句誌 吟行会の実施 「湧水」 0

は句会形式の導入、 将来的に による 徹底写

舞一 り、 継続していきます。 らも「千代田の剣詩舞」として充実した活動を 体」の実現を図ることにあります。これか 必ず吟者の生吟で踊ること、すなわち「吟

### 自作自詠 (俳句

二十二年四月発足 千代田岳精会の研修活動の一環として平 橋本 隆

Щ

(毎月第二火曜日午後)

か 成

「内容」 計三句の投句】 選一句(新聞の俳壇より、 俳句の自作 【兼題一 句、 但し選者選を除く 当季雑詠 句、 自

一、自作(兼題一句 力の養成)と解説 句)の解説 (鑑賞

マンネリ打破のため新人歓迎です。

# ▼漢詩を作る会

### 犬飼 堯山

発足した。第四回の授業では各人の宿題の添削 ようにする会」として五〇名弱の生徒をもって 平成二十八年二月、この会は「漢詩を作れる

指導が行われる

思われ、 までに至り「作 小生を始め方々 の楽しさを得た 踏破し「創作」 だった諸規則を いのかもしれな 変更した方がよ 会に発展したと はなく「作る」 れるように」で 当初は難解 会名を

による今後が楽しみである。

教場の皆さんとの交流ができること、更にまた 磯田・岩崎両先生の素晴らしい連吟を聞かせ の吟を決めています。千吟会での楽しみは、 て頂けるこ 他

待ちしてお ぜひ皆さん ります。 の参加をお とです。



### ◆月曜会

ンバーで熱心に勉強している。副会長全員、 指導を頂くという会である。毎年三五名位のメ にご指導頂くことを前提に発足した会。 一年で卒業、新しく入会者を募り、 教場の将来を担う新人を集め、スタートした。 三年前(二〇一四年)副会長が相談し、 会長から吟

謡入り)の中から皆さんの希望も入れ、

一年間

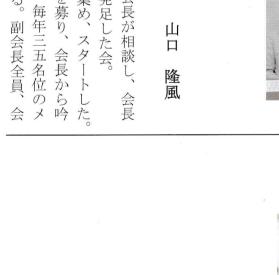
では吟ずることの少ない律詩・新体詩・赤本(民 導による研修会を行っています。吟題は、教場

毎月第四火曜日午前十一時から、会長のご指

太田

龍翠

ている。 長の補佐役に徹し、一人一人が育つように願っ





# 千代田岳精会 三十年の歩み ]

平成 三年	平成 二年	(一九八九) 平成 元年 昭和六十四年	(一九八八) 昭和六十三年	(一九八七)昭和六十二年	昭和六十一年昭和六十二年		年
指標のとり」	指標積極」	指標 <b>健康</b> <b>康</b>	指標	指標 「 <b>前進</b> 」 記念吟道五十周年、 記念吟道大会	明 明 明 明 一 前 進 」 一 周 五 十 周 年 十 周 年 、 十 周 年 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		総本部(岳精流)
京浜合同十五周年記念大会	七月二十二日 全国吟道大会		(名古屋市公会堂) 七月 全国吟道大会初参加	温習会初参加 ニ月六日 岳精流日本吟院に	六月 第一回温習会、書道と合同 で開催 学働会館 参加二九名 労働会館 参加二九名 ら来賓あり		千代田
	平成 八年	(一九九五)	平成七年	平成 六年	平成 五年	(一九九二) 平成 四年	年
- 考 仁	指標	優勝	本部男子全国今創指標	指標和樂」	準優勝 本部女子全国吟剣 本部女子全国吟剣	指標	総本部(岳精流)
四教場 会員数 九〇名 対別長 村上恒泉	場教	八名出場、金メダル獲得	十一月全国	昇格 記念大会開催 八月 宗家をお迎えして支部 会員数 六○名 三月一日 支部昇格認許、	独吟·合吟出場 二六名参加 大会 十一月 京浜合同十五周年記念	教場長 磯田信山 会員四名二月 東陽町教場分離開設	千代田

拝命一月 岩崎副会長・指導本部員	指標力」	平成十八年	聖堂斯文会講堂開設五周年記念温習会、湯島二月清水・神田・ハザマ合同	指標 平 <b>和</b> 」	平成十四年
-    に 対	指標	平成十七年	五月 東陽町十周年温習会 五月 東陽町十周年温習会	「自覚」 一でででででである。 一でででででである。 一でででである。 一ででである。 一でである。 一でである。 一でのででである。 一でのでである。 一でのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	平成十三年
(東揚叮)分室長 英裕山四月 鎌ヶ谷分室分離開設 員拝命 一月 林神田教場長・指導本部	· .		八教場 会員 一三七名 教場長 菅原琴山 一月 丸の内女子教場開設	指標	平成十二年
八教場二分室 一五二名 八教場二分室 一五二名	_ 爽 だ カ		千代田男子出場十一月 全国吟剣詩舞道大会に	指標あまし」	平成十一年
躍 命 磯	指標	平成十六年		チー ム優勝	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -
四月 吟楽部門及び 誤歌・演 奏研修を新設 一四九名 一四九名	指標の私と節」	平成十五年	十月十一日 会発足記念大会を一月 錬水教場開設 二月 錬水教場開設 一月 飯田会長・本部指導本部一月 飯田会長・本部指導本部	全国吟剣詩舞道指標	平 元 成 上 午
			六教場会員数 一二〇名		
六月 全国吟道大会で赤穂義士 会員数 一五一名 系を受ける。	指標平和」	平成十四年	九月一日 岳精会昇格認許 一月 神田教場を開設 一月 神田教場を開設	チーム優券 大会で砂子女子 大会で砂子女子	平成 九年

三月 ハザマ十周年温習会 (二〇〇九) 三月 ハザマ十周年温習会 (二〇〇九) 分室長 耳塚昇風 町) 分室長 耳塚昇風 (新宿) 分室長 本多弘山 (新宿) 分室長 本多弘山 二) 分室長 本多弘山 一月 用賀分室開設(神田) カ宮長 大竹霞山 平成二十二年 分室長 大竹霞山 平成二十二年 分室長 大竹霞山 平成二十二年 分室長 大竹霞山 平成二十二年 一月 温習会九教場七分室・ (二〇一〇) 会員数二〇〇名を達成
内陽
会 東 陽
目標提示
月 銀座分室開設(東陽町) 月 銀座分室開設(東陽町) 月 銀座分室開設(東陽町) 一月 全国吟剣詩舞道大会に 一ル) 一月 全国吟剣詩舞道大会に 男子チーム出場 男子チーム出場 カ数場三分室 一七八名

平 (二) 一 四) 年		平成二十五年	平 (二〇一二) 年		平成二十三年	
指標本気」		指標 『学 ぶ		指標 新の気」		指標の心に帰る」
一月 分室の呼称を教場に 一月 分室の呼称を教場に 一月 分室の呼称を教場に 一月 分室の呼称を教場に	十一月 新宿第三分室開設十一月 新宿第三分室開設	分室長 浦谷江山四月 新陵分室開設(ハザマ)四月 新陵分室開設(ハザマ)四ブロック制となる 丸二、東陽町支部教場昇格 カニ、東陽町支部教場昇格 一月 会員数五○名達成で	十一教場十五分室 二七一名	大月 東京都吟剣詩舞道大会 一月 全国吟剣詩舞道大会 自作自詠研修会句集「湧水」 自作自詠研修会句集「湧水」 割刊 割刊	十一教場十五分室 二五六名	記念大会(全電通会館)十月十六日(創立二十五周年)分室長(小林明山)三月(熊谷分室開設(東陽町)三月(熊谷分室開設(東陽町))
		平成二十八年		平成二十七年		平成二十六年
二十周年		指標「気を養う」 一貫を迎えられる		指標の新たに」		指標
中和濱丸村植星	リーダー 八田 仁虱三十周年記念誌編集担当	十一月二十日 創立三十居年 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	-	大の内支部教場に変更 まの内支部教場に変更 まの内支部教場に昇格 新宿教場が支部教場に昇格 一月八日 全国吟剣詩舞道大一月八日 全国吟剣詩舞道大 三十二十二日 飯田精鷹初代会長 一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	L) 引え『女景こだ記』 八月 丸の内第二支部教場を	二十七教場 会員 三一五名武蔵野公会堂 三五〇名十一月二十日 宗家公開講座を